



BE THE INSPIRATION

国際ロータリー 第2570地区 第2グループ

# 志木ロータリークラブ

2018-19年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン 「BE THE INSPIRATION—インスピレーションになろう」  
 2018-19年度 第2570地区ガバナー 茂木 正 「想いを繋ぎ地域と国の発展に奉仕する」  
 2018-19年度 志木RC会長 林 康雄 「凛として挑む 一衆の目的を目指し」

第2257回 例会

2018-11-21

- ◎司会 高橋健一郎 副会長
- ◎点鐘 林 康雄 会長
- ◎ソング 手に手つないで
- ◎ソングリーダー 内山雄二郎 会員
- ◎四つのテスト 内山雄二郎 会員
- ◎ゲスト 本橋 秀之様(卓話者)



ソングリーダー・四つのテスト 内山雄二郎会員



えられたそうです。また、高木実行委員長さんは挨拶で、5年に一度の周年事業は、時節柄、簡素な式典を行うこととし、三つの姉妹クラブと市内のもう一つのクラブ小諸浅間ロータリークラブのみを招いて行うというものでした。会場はおなじみの小諸グランドキャッスルホテルでしたが、式典の部屋と祝宴の部屋さらに開会時間までの控えの部屋が用意されておりました。

小諸ロータリークラブには数名の女性会員がおり、素晴らしい司会進行を務められた方は女性会員でした。式典は簡素ななかにも厳かな雰囲気があり、祝辞のトップが志木ロータリークラブ会長となっていて、いささか緊張いたしました。地区のガバナーやガバナー補佐や親クラブからの出席はなく、ガバナーからは祝電の披露のみでした。創立55周年の記念事業は、飯綱山公園へ「オオヤマザクラ」15本の植樹を行い、植樹記念看板を設置したと紹介がありました。

先月は朝霞ロータリークラブの創立55周年式典に出席し、今月は小諸ロータリークラ

## 「会長挨拶」

会長 林 康雄

先週の14日は、小諸ロータリークラブ創立55周年記念式典へ当クラブから宮地さんを含む25名で参加致しました。小諸ロータリークラブは、昭和38年10月1日に上田ロータリークラブをスポンサークラブとしてチャーターメンバー31名で発足したクラブです。30周年を迎えた時は65名までの会員となったそうですが、現在は世代交代により34名の会員数です。志木ロータリークラブとは、昭和49年に姉妹クラブを締結し、好意と友情の歴史を共に歩んできたクラブです。

小諸ロータリークラブの濱嶋会長さんによると、記念例会に至るまでに10回にも及ぶ実行委員会を開き、準備に怠りなくこの日を迎

ブの創立 55 周年式典に出席いたしました。2 か月続けて周年事業に参加してみて、周年事業はあくまで通過点ではあるのですが、これを行う意義について少し考えてみました。

第一に、一人ひとりの会員が、会員の家族、会員の会社の従業員、クラブの事務局、姉妹クラブや親クラブ、地域社会に対しクラブを維持存続してきたことへの感謝を表明する機会であると思います。

第二に、周年事業、式典を準備遂行するなかで、クラブの持っている理念や風土を入会年度の浅い会員へ伝承する機会になるということです。

第三に、将来に対するクラブの決意あるいはビジョンを表明する機会と捉えることが出来るのではないかと思います。

三年後には我がクラブも創立 50 周年を迎えます。周年事業がクラブ内外に良い影響を与える意義あるものにしていこうではありませんか。

## 「卓話」

### 「建設業界の現状とこれから」

一般社団法人 建設業総合支援機構

代表理事 本橋秀之様



いま、住宅建設業界に欠かせない建築材料に「木材」が挙げられます。木材は新築住宅の建設やリフォーム・リノベーションをはじめ、マンション建設や店舗工事など、あらゆる場面で活用されています。その木材で今、大きな問題が起こっています。それが違法伐採です。違法伐採はもちろん法律違反です。無秩序、無計画に山の木を伐採し、木材生産地の環境破壊となっています。生物多様性の喪失、動植物の死滅、ハゲ山にはもう緑や自然環境は蘇りません。その伐採した材木は、柱材や床材などの住宅建材にも活用され、相場よりも安い価格で日本の建設業界に流通しています。予算を抑え、少しでも安く仕入れたいという建設会社の需要に当てはまってしまい、なかなか撲滅することができません。この違法伐採で得た売り上げは、テロリストやゲリラの資金源にも回っていることが、林野庁の調査ですでに明らかになっています。これが、いま、日本の建設業界で起こっている違法伐採の現状です。

そこで、国土交通省はこの違法伐採の撲滅を通じて、緑豊かな自然環境を維持、保全しながら住環境の整備を実現させよう、豊かな暮らしを実現させよう、という目的で「地域型住宅グリーン化事業」が発足されました。この事業は、住宅建築に活用する木材が明確に合法であるという認証を得ていることを条件に、

## 「幹事報告」

幹事 市之瀬正靖



1. 小諸 RC より創立 55 周年記念式典の礼状受信

## 「卓話者紹介」

影山和良会員



出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

第2グループ各RC 例会日・会場一覧

◇2257-2  
志木 RC 会報

■朝霞 RC (火) 12:30～ 埼玉りそな銀行朝霞支店 ■和光 RC (月) 12:30～ 郵便事業(株)和光支店3F  
■新座 RC (木) 12:30～ ベルセゾン ■志木柳瀬川 RC (木) 19:00～ ふれあいプラザ会議室(丸井8F)

資産価値に繋がる、国が認める一定基準を超えた「優良住宅」を建築した際に、新築住宅一棟あたり 100 万円の補助金を配布します。この事業だけで国交省では 115 億円の予算を組み、約 1 万 1 千棟以上の住まいに配布するという、国交省の住宅政策の一環として実施されております。

ひとつの山に、計画的に木を植え、丁寧に木を育て、木を実らせ計画的に伐採する。その伐採した材木を設計士のデザインにより適材適所に設計され、建設会社が活用し、職人が仕上げ、地震に強く、省エネルギー性の高い、資産価値のある住宅が建設されていきます。伐採された山は、また計画的に木を植え、丁寧に木を育て・・・といった次世代に向けての自然環境を守りながら、循環型の仕組みを作っていく素晴らしい取り組みです。こちらの取り組みは、建設会社をはじめ、設計事務所や材木事業者の方、原木・製材・流通・プレカット事業者が国交省に登録する形式となっており、その登録窓口を、私共の団体でも開設し、自然環境の維持保全の一助を担っております。

#### 【材木からみた建設業界の今後の流れ】

計画植樹が昭和 40 年代前半より始まり、2018 年以降は、過去に古民家で活用していた大きな梁材などがまた収穫できるようになってきております。三年ほど前より大規模な中高層建築に CLT 工法等の普及促進がなされておりますが、今後はさらに良い材料が入手できるとようになります。オリンピック国際競技場や品川新駅の計画など、公共建築も木造化の動きが始まっています。林野庁は設計技術者のレベルの向上に向け JAS 認定材の構造計算における技能習得に関する補助金も用意し、木材の循環と普及に注力を注ぐ流れです。

#### 【暮らしにおける居心地の五感】

住まいや暮らしにおける居心地はとても大切です。居心地は室内環境とも言います。居心地の改善は住まいだけではなく、店舗や職

場の環境改善にも活かすことができます。設計において、視覚(光・色・質感)、聴覚(音)、触覚(肌さわり)、温熱感覚(室温)、以上4つの要素を考慮することで今までの建設業界は充分とされてきました。しかし、この4つの要素の空間で匂いが臭かったらどうにもなりません。ここで、嗅覚(香り)を取り入れた住まい造りと暮らし方提案を盛り込む取り組みを開始しました。これを「居心地の五感」といいます。これからの建設業界に必要な5つの要素を活かした住まい造りの普及が始まりました。この要素を考慮した設計施工で健康な暮らしを提供できることが、様々な臨床データなどにより解っております。特に建設業界において、「香り」は新しい要素です。私共の団体は近年社会問題となっている「香害」について昨年度より改善に向けて提案をさせていただいており、当団体の国土交通省補助事業において住生活空間の改善提案の項目に CPTG 基準のエッセンシャルオイル(アロマ)が記載されています。ぜひ「居心地の五感」を、ご家庭や職場で活かしてみてください。

住まい手が平和で、心豊かで幸せに生活をしてゆくためには、まず健康であることが重要なのですが、その健康の先に何かあるのかと言いますと、その家に住まうご家族おひとりおひとりが、しっかりと希望を持ち、そして夢をかなえてゆく、私たちはそんな暮らしが出来る家を一軒でも多く増やすことが使命です。目の前にある自分達の仕事を通じて、建設業界に寄り添い、その使命が地域社会への貢献に直接的につながっていることを常に意識し取り組み続けることがこれからの建設業界には必要です。

このたびは、卓話という貴重な体験をさせて頂きました皆様に感謝いたします。志木ロータリークラブの皆様のご健康・ご多幸を祈念いたしまして、私の卓話を終わらせていただきます。

●出席報告 出席向上 委員長 高野邦夫

会員数44名 出席義務者35名 免除者9名

本日出席	本日欠席	本日出席率
36名	4名	90.00%

前々回 MU (4名中1名)	前々回修正出席率 92.68%	平均出席率 93.22%
-------------------	--------------------	-----------------